



## ◆ お楽しみ会を見ていただくにあたって

お楽しみ会では、1年間の幼稚園生活の中で育ってきた様々な姿を、劇(劇遊び)や歌、器楽を通してご覧いただきたいと思っています。お楽しみ会の劇(劇遊び)は、決められたせりふを覚えて演じるものではありません。日頃の遊びをふんだんに織り込み創作することを楽しむ表現遊びです。

### 【年中組は日頃の遊びの姿をそのままに】

年中組の子ども達は、先生やクラスの皆と一緒に、簡単な繰り返しのストーリーの劇遊びを楽しめるようになってきています。友達と一緒にならば、自分のなりたい役を決めて登場することもできるようになってきています。



そこで、担任の先生はクラスのどの子ども楽しめるストーリーはないかと、いろいろと考え、3、4個の絵本のお話をクラスの皆でやってみました。ゆり組は、その中でも大きな卵が、誰の卵なのかを探す「まいごのたまご」のお話を、どの子どもとても気に入りました。ばら組は、「3びきのこぶた」のお家が吹き飛ばされる場所や、「3びきのやぎのがらがらどん」のトルロを何とかしてやっつけようとするところがとても気に入り、二つのお話の楽しんでいるところを合体して、お話しを作りました。

気に入りのお話ができると、その中で自分のなりたいものになって登場して遊んでいくということを何度かしました。普段遊んでいる“ネコになって出てきたい”“オオカミがいい”“チョウチョもかわいいな”など、その日によってやってみたいと思うものになって、登場していました。担任の先生は、いろいろとやってみる中で、一人一人が自分のお気に入りのなりたい役を見つけてほしいという願いをもちながら、子ども達が無理なく劇遊びを楽しめるようにしていきました。



劇遊びを楽しんでいく中で、年中児ならではの微笑ましい姿がたくさん見られました。劇のストーリーが進んでいく間も、ネコになりたい子達は舞台のそでで爪をといでいるし、ウサギでお料理をしたい子達はお料理を続けていて、自分の出番がくると嬉しそうに登場していました。まさに、普段の遊びそのものが、劇遊びにつながっています。

そんな中で、先生や友達と一緒に好きな動物などになりきったり、簡単な言葉のやりとりをしたり、曲に合わせて動いたりすることを楽しめるようになっていきました。

また、役になって登場する中で、日頃楽しんでいるわらべ歌や、サッカー、リズムなどをして遊びます。遊ぶ時には、緊張がほぐれ日頃の友達と遊んでいる表情になるので、そんなかわいい姿もご覧頂きたいと思っています。

歌と楽器では、クラスの皆で歌ったり楽器を鳴らしたりして、音や歌声が揃う心地よさを感じるようになってきています。

日頃から楽しんできた遊びを、大好きなクラスの友達と一緒に生き生きと表現する姿を見ていただきたいと思います。当日は、大勢のお客様を目の前にして、気持ちが舞い上がったり、固まってしまったりする子もいるかもしれません。どうぞ、温かく見守ってください。

## 【年長組は仲間と力を合わせて】

年長組の子ども達は、クラスの友達と一緒に遊びや生活を考えたり、進めたりするようになってきました。そんな日々の生活、遊びを劇として発表したいと考えています。年長組の子ども達は、時間の流れが分かるようになってきているので、お楽しみ会の劇のストーリーは、起承転結のあるお話です。

2学期の終わりごろから、担任の先生と子ども達で何の劇をしたいかを考え始め、各クラス二つの劇を決めたのですが、今年の年長組は、両クラスとも2学期の終わり頃に遊んでいたことが、劇として登場しています。日頃の友達と考えを出し合い、ストーリー作りをし、様々に表現し、遊びを進めていく姿そのものが、劇となっていつていることがよく分かります。



つき組の「どろぼうサンタ」は、子ども達がストーリーを作った創作劇です。2学期には「どろぼうがっこう」のお話をペープサートで楽しんでいましたし、クリスマスの時期にはサンタがプレゼントを配る遊びも楽しんでいたので、そんないくつかの遊びが子ども達のストーリー作りのヒントになっています。

ほし組の「エルマーのぼうけん」も、秋にした動物園ごっこ動物を使って、2学期の終わりに小さい組をお客さんに呼んで劇ごっこをしていたところから、始まっています。

劇に登場する役やどう表現するか、エピソードなども、子ども達の話し合いの中から出てきたものです。せりふも教師が決めたのではなく、役になって動いてみて、出てきた言葉をせりふにしています。

つき組の「ピーターパン」のお話には、魔女も忍者もお姫様も登場します。ほし組の「プリンセスと魔法のランプ」のお話には、アリエルと魚も、ジャスミンとジーニーとジャファーも、シンデレラもベルも登場するのです。子ども達の考えることは柔軟で面白いです。大人には発想できないことです。どんなストーリーになっているのかお楽しみに！

また、年長組は日頃からOHP、効果音の出るキーボードなどを使って遊んでいるので、劇の表現でもそういった機器を使って表現しようというアイデアが出てきています。

そして、一人一人が自分の好きなこと、得意なことなど、力を発揮できるところで活躍し、役割を分担して劇を創り上げてきました。劇中の大道具の移動や効果音も息を合わせて自分達で進めていきます。

歌と楽器も、クラスの友達と気持ちを一つにして歌ったり、演奏したりする楽しさを感じています。皆の姿を見ていると、これまでの成長が伝わってきます。また、互いのクラスに友情出演し、歌を学年皆で歌います。一緒に遊び、力を合わせて行事などに取り組んできた学年の友達とのつながりを感じさせてくれ、ジーンと胸が熱くなります。



互いの頑張りや良さに気付き、一生懸命に仲間と支え合いながら話を進めていく年長組ならではの姿をご覧いただきたいと思います。

## 【温かいまなざしと拍手を】

当日は、友達と一緒に動くことが楽しい子、友達の動きを見て楽しんでいる子、さりげなく友達を助けている子など、どんなことに心を動かしているかを感じながらご覧いただきたいと思います。そして、子ども達の姿からこの1年間で育んできた先生や友達とのつながりや成長ぶりを感じていただければうれしいです。

お子さんの頑張っている姿に、どうぞ温かいまなざしと拍手をお願いします。